

第 13 回北上市史編さん委員会
第 11 回北上市史専門委員会 (要旨)

日 時：令和 4 年 2 月 25 日 (金) 午後 1 時 30 分～ 3 時 5 分

場 所：北上市役所 庁議室

出席者

編さん委員：8 名 (欠席 1 名)

専門委員：7 名 (うち 5 名リモート出席、欠席 1 名)

事務局

次 第

1 開会

2 あいさつ 及川委員長

3 報告

(1) 各部会の活動状況について

- ・古代班長の樋口委員より、校正作業が遅れている旨の報告があった。
- ・中世班長の菅野委員より、打合せにリモートを多用しており WEB 会議用機器の増設要望が出された。
- ・近代班長の今野委員より、班長の体調不良と執筆者の渡米、コロナ禍による調査見送りなどの状況報告と共に、刊行時期の変更を検討したい旨の報告があった。
- ・現代班長の中村委員より、部会員の体調不良やコロナ禍による調査自粛などで原稿提出まで進んでおらず、資料収集にも内容により差がついている。構成の見直しも検討している。などの報告があった。
- ・民俗部会の大石委員より、今月末には完成原稿が提出され校正には時間を要しない見込との報告があった。

(2) 付帯事業について

(3) 資料編「古代・中世」の誌面について

- ・中世班長の菅野委員より、紙の誌面の他に DVD に掲載するものもある旨の報告があった。

4 協議

(1) 刊行計画の変更について

①資料編「古代・中世」の刊行延期について

②資料編「現代」の刊行年度変更について

・現代班長の中村委員より「現代」の資料収集や編集の困難さについての補足説明があった。

①②いずれの変更案についても了承された。

<委員長より>

前段の各部会からの報告で各部または班それぞれ進捗状況において苦勞がうかがわれた。次回の専門委員会までに事務局と部・班で全体の計画について確認していただきたい。

(2) 入稿前の原稿について

<質問等>

・民俗の原稿で住所の表示が藤根町などと記載されてあった。こういった点は事務局で調整するよう要望する。また、9章第3節では芸能団体の現在活動しているところを育成のためにも取り扱ってもらいたい。

・間違いは大勢でチェックし正すこと。難しい漢字にはルビを入れてほしい。

冒頭に年中行事を掲げ、そこからの流れで書いていくこともできた。生業の執筆は経験の無い人が書くと表現しきれない部分があるはず。それを写真やイラストなどで補ってはどうか。

北上川と和賀川の漁法は違うし、同じ川でも場所が変わるとまた違う。また、もとは同じものだが稲と藁は違う物である。

・用語の扱いが不適切な箇所が見受けられたので直してほしい。経験の無い人の執筆については、先の指摘のとおり同様に感じているところ。通過儀礼などは丸写しの箇所もあったし、表現が違っているところもあった。全体的に執筆者の個性が出ていた。

・中学生くらいが理解できるという文章の基準があったかと思うので、将来にわたって理解できる文章で書かれるよう希望する。

(3) その他

5 その他

・来年度も2回の開催を予定している。

・入稿前原稿の処分を承っているので、希望する方は事務局まで。